



絆

きずな

令和6年9月
第151号

荒川区立南千住第二中学校
校長 大島 充帆

ナンちゃん・ニーくん(リニ-7月)



『 充実の2学期に 』

校長 大島 充帆

44日間の夏季休業日が終わりました。全ての生徒と教職員が大きなけがや事故もなく過ごせたことが何よりうれしいことです。校舎内では、日に焼け少し大きくなった姿や自信に満ちた顔を沢山見ることができました。清々しい気持ちで毎日を過ごし、笑顔あふれる夏休みになったでしょうか。

さて、この夏季休業期間中も世の中、様々な出来事がありました。パリ五輪での選手達の活躍の様子は連日放送され、眠い目をこすりながらも夢中で観戦した人も多かったことと思います。高校野球では、連日熱戦が繰り広げられ勝利に向かって全力でプレーする球児やスタンドの応援団の一体感に胸が熱くなりました。そんな中、私のこの夏一番の学びは、防災について深く考える機会を得たことです。

7月29日～30日、荒川区中学校防災部の連合行事として「釜石市等被災地訪問」があり、私は担当校長として、引率させていただきました。区内生徒20名が参加し、被災地の様子を見聞きし、学んだことを各学校の防災部（レスキュー部）の活動に生かすという事業です。本校からも2年生2名が参加しました。

多くの尊い命が失われた東日本大震災から13年。今の中学生は、物心がつかない年頃だったので、テレビのニュースでの情報でしか知りません。当時教員として授業中に震度5の地震を体験した私も、半ばパニックに陥りつつ管理職の先生と相談しながら対応に追われた記憶が鮮明に残っています。これまでに見たこともないような津波の映像がテレビで流れ、大きな衝撃を受けました。あの日から各自治体や学校は、防災について見直すことを始め、本校のレスキュー部ができたのもその翌年のことだそうです。人は良くも悪くも忘れるようにできている部分があり、年々記憶が遠のき風化していく傾向に。しかし、災害についての教訓は決して忘れてはいけない、風化させてはいけないという強い思いを現地の語りべの方から胸の詰まる思いで聞きました。自分事として学んだ証として、8月末の報告会では、来賓、保護者の方が大勢見守る中、生徒達は立派な発表を披露してくれました。大人も考えさせられる学びの機会となりました。

本校では、夏休み中にレスキュー部の防災訓練があり、希望者含めて約100名の生徒の参加がありました。消防署や警察署、区の防災課の方々のご協力のもと行われた、大変貴重な機会でした。D級ポンプの操作、炊き出し訓練、救命講習などをローテーションで体験でき、最後は炊き出しのカレーライスを食べ笑顔で終了しました。中学生は災害時には、大きな役割を担える力をもっています。日頃の避難訓練だけでは学べない、より専門的な知識を得る機会を通して何を感じたでしょうか。

9月1日は「防災の日」。8月30日から9月5日までは「防災週間」です。いざという時に、慌てずどう行動するのか…この機会にご家族で話し合っておくことをお勧めいたします。もしもの災害時、冷静に行動する支えになるはずです。

2学期のスタートと同時に一年生は清里移動教室が始まります。10月末には霜月祭が控えています。また、部活動は世代交代し、二年生が中心となって活躍していくこととなります。子ども時代は大人になるための単なる準備期間だけではありません。今日を楽しく精一杯生き、明日へより良いものを求め、将来への夢を抱いていく…。その実現に向けて前に進んでいく期間であると思います。今日の楽しさや充実感があってこそ、何事にも意欲的になるのではないのでしょうか。家族の愛情と心のこもった食事、公平で温かい教職員の指導、思いやりのある友達の存在が、子どもにとっての成長の土台だと思います。今後も学力定着、向上に向けて努力するとともに、思いやりの心を育て、いじめのない学校を実現するためにさらに努めます。ご理解とご支援をよろしくお願い致します。

1年生 地域学習(地図で探そう・ふるさと文化館訪問)

7月2日(火)～10日(水)にかけて、1年生はクラスごとに南千住図書館・あらかわふるさと文化館を訪問しました。目的は大きく2つ。1つは南千住図書館で夏休みから始まる「図書館を使った調べ学習」に取り組むために図書館の本をどのように活用するかという学習、もう1つは地域学習の一環としてふるさと文化館で地域(荒川区・南千住)について学習することです。

近くにある図書館・ふるさと文化館ですが、はじめて来たという生徒もあり、今後改めて地域の施設として活用できることが分かりました。

図書館では司書の方々の指導を受けながら「調べる学習」の題材選びと、それに関連する本を選定して貸し出しをお願いしました。7月17日(水)には、お世話になった司書さんが来校し、ブックトークもしていただきました。

ふるさと文化館では、縄文時代から現代にいたる地域の歴史について、展示物をみながら楽しく学ぶことができました。昭和の家屋は特に印象的だったようです。

また、7月6日(土)の授業公開日には、南千住地域の史跡や文化財などがどこにあるかを調べる「地図で探そう」に取り組みました。参観にみえた保護者の方々も参加して、大いに盛り上がりました。南千住地域には、たくさんの史跡や文化財があることを改めて感じました。この日は3年生の進路説明会も実施され、多くの保護者の方々にご来校いただきました。ありがとうございました。



地図で探そう



保護者も参加



昭和の再現家屋

楽しく展示物を見学

2年生 新聞づくり講座

7月9日(火)5校時、2年生は新聞づくり講座を実施しました。2年生は地域学習の一環として南千住地域に語り継がれている伝承について調べています。墨田川の「片目の大緋鯉」「千住大橋の大亀」などの妖怪も伝承のひとつです。これらの地域に伝わる妖怪について調べ、新聞形式にまとめて発表するという取り組みを始めています。そこで、新聞づくりについて学ぼうというのがこの講座の目的です。この日は、読売新聞社で活躍している記者さんにご来校いただき、新聞づくりのノウハウを教えてくださいました。

新聞づくりの「コンテ」についてのお話から始まり、新聞の構成やインタビューをどうやって記事に起こすか、数値を示して事実を正しく伝えることなど、具体的に示していただきました。

講義の中では、記者さんが宮脇先生にインタビューをし、それを生徒が実際に記事にするという実習にも挑戦しました。インタビューした内容のうち、記事になるのは要約した2割程度ということも知り、インタビューや記事づくりのコツも少しわかりました。

新聞づくりについて学んだ2年生。これからどんな「妖怪新聞」ができるのか、とても楽しみです。



新聞づくりの講義

セーフティ教室

7月5日(金)5校時、セーフティ教室が行われました。今回の内容は「不審者対応」。校内に暴力的な不審者が侵入したことを想定し、その時の身の守り方を学びました。

お話をしてくださったのは、警視庁南千住警察署生活安全課の警察官の皆さんです。不審者が侵入した場合、どのように身の安全を確保するかなど、具体的に指導してくださいました。アリーナでは、警察官が侵入者に扮し、先生方が「さすまた」や柄の長いほうきで撃退する方法を実演で伝授してくださいました。その後、各教室に戻り、教室の入り口に机や椅子で「バリケード」を築き、迫真の演技で迫る先生方が扮した「侵入者」をブロックし、教室内で身をひそめる訓練を実践しました。

実際にあってはならないことですが、万が一の場合は、慌てず、先生・生徒が結束して、しっかり身を守ることが大切です。警察署の皆さん、ありがとうございました。



南千住検定

7月12日(金)4校時、「南千住検定」が行われました。

検定に先駆けて、7月4日(木)4校時には「南千住検定講座」も行われました。講座では、基本的な問題や過去の問題をもとに解説が行われました。検定本を手に、自分が知っていることを語り合いながら楽しく話を聞く生徒の姿が見られました。中には「マイスターを取るぞ!」と意気込み、検定後も熱心に過去問や細部にわたる質問をする生徒もありました。

結果は2学期始業式で発表されました。残念ながらマイスター誕生とはなりませんでしたが、90点以上の高得点で1級を獲得した生徒がいました。80点以上が2級、70点以上が3級で、以下の生徒に認定証が授与されました。

検定講座



答は「① 思川」

1級(90点以上)	さん(3)、	さん(2)
2級(80点以上)	さん(3)、 さん(2)、 さん(1)	さん(3) さん(1)
3級(70点以上)	さん(3)、 さん(3)、 さん(3)、 さん(2)、 さん(2)、 さん(2)、 さん(1)、 さん(1)、 さん(1)	さん(3) さん(3) さん(2) さん(2) さん(2) さん(2) さん(1) さん(1) さん(1)

()は学年



D級ポンプ放水訓練



レスキュー部 夏の防災訓練

8月22日(木)、今年もレスキュー部による夏季防災訓練が実施されました。東京地方が大震災に見舞われ、南千住二



簡易トイレの組み立て

救命講習しゅかりと



中が避難所として開設されたという想定での訓練です。学年ごとに訓練内容を分け、3年生は普通救命講習、2年生は炊き出しと負傷者の救助、1年生は避難所設営とD級ポンプ操作の訓練でした。

3年生の普通救命講習は、東京消防庁荒川消防署の指導を受け、人形やAEDを操作しながら人工蘇生法などを約3時間にわたって学びました。

2年生は日本赤十字社の協力を得て、大きな窯でハイゼックスという小袋に分けた米を炊き、レトルトカレーを温めての炊き出しをしました。また、警視庁南千住警察の指導で、倒壊家屋などからの負傷者救出訓練を行いました。



負傷者発見、要救助

おコメの量はこれくらい



準備完了、あとはお釜へ



1年生はさらに小グループに分かれ、荒川区防災課の方の指導で、避難所で必要になる簡易トイレ、消火栓を活用した緊急給水の設営などを体験しました。また、南千住消防署の消防士さんの指導を受け、校庭でD級ポンプを操作し、実際に放水する訓練も行いました。避難所設営などには地域の町会の皆さまもご参加くださいました。

それぞれの内容を体験した後、ご協力いただいた方々と部員がアリーナに集まり、炊き出しで提供されたカレーライスをいただきました。万が一、大災害が発生した時、中学生が地域で果たす役割が期待されています。その意味でも、南千住二中レスキュー部の活動は大変意義深いもので、荒川ケーブルテレビとフジテレビの取材も受けました。その中でフジテレビ取材クルーのディレクターは本校の卒業生の方で、レスキュー部が立ち上がった年の部員でもありました。SDG'sに関連する番組を担当されていて、この取り組みの素晴らしさを世に知らせたいと企画されたそうです。卒業生の活躍にも誇らしさを感じます。この後、絆ネットワークも取材し、10月2日に放映予定だそうです。

ご協力いただいた地域の皆様、各機関の皆様、ありがとうございました。

炊き出しのカレーをいただく



区ワールドスクール

8月3日(土)から6日(火)は、荒川区中学生ワールドスクールでした。区内各校から選ばれた生徒が秋田県の秋田国際教養大学をメイン会場として3泊4日の合宿を行い、英語の体験学習をします。内容はかなり高度で、密度の濃い学習会です。南千住二中からは3年生の3人が参加しました。英語漬けで大変疲れたようですが、得たものがとても大きな4日間でした。



参加した3人

荒川区防災部被災地派遣

いのちをつなぐ未来館



荒川区立中学校10校には、南千住二中のレスキュー部の発足をきっかけにして、すべてに防災部があります。この防災部の合同行事として、7月29日(月)～30日(火)に、荒川区中学校防災部岩手県釜石市被災地訪問が行われました。この被災地派遣には区内中学校から2年生2人ずつが代表生徒として選出され計20名が参加しました。

夏休み前からの事前学習会を経て、釜石市を訪問しました。1日目は甚大な被害を受けた地域の釜石東中学校の生徒の皆さんと交流会を行ない、互いの防災意識や取組についての意見交換を行ないました。その後、震災語り部の方にお会いし、バスで釜石市内を巡りながら、震災が起こった当時の状況などをお話していただきました。復興が進みつつある街をみながら当時が大変な状況であったことが分かりました。夕食後は学習会を行ない、震災を経験して得た教訓などについてお話していただきました。その中で、参加した2人は自分たちの東京での生活と結び付け、考えたことや感想を発表しました。

2日目は「いのちをつなぐ未来館」を訪れ、館内見学を行った後、鶴住居小学校と釜石東中学校の児童・生徒が避難経路にした道を実際に歩きました。この道を小学生の手を引いて避難した当時の釜石東中の生徒の気持ちを考えると胸が締め付けられる思いでした。さらにその後、旅館・宝来館を訪れ、女将さんに当時の状況についてうかがいました。実際に津波の映像を見たり、被害状況などをお話していただき、衝撃的な内容でしたが、防災に対しての意識はさらに高まる内容でした。

そして新幹線で上野駅に戻り、2日間のスケジュールが終了しました。帰京後も事後学習会を経て、8月23日(金)に「ゆいの森あらかわ」で報告会が行なわれました。参加生徒が小グループに分かれ、発表しました。二人とも大変立派な発表で、参観した保護者の方々や区の関係者も大変感心していました。この内容は霜月祭でも発表する予定です。



参加した2人



学習会のようす

JRCリーダーシップトレーニングセンター

8月16日(金)～18(日)に日本赤十字社が主催する「JRCリーダーシップトレーニングセンター」が行われました。これは、JRC(青少年赤十字)活動のリーダー養成を目的に行われているものです。コロナ禍や台風の影響で、ここ数年宿泊でのプログラムは行われていみせませんが、今年は全プログラムが予定通り実施されました。会の中では、障がいのある方や高齢者・妊婦の苦労を体験したり、戦争によって命を失う子どもたちのことなどを知り、自分ができるとは何かを考え、行動に移す力の養成が行われました。参加したのは2年生3人です。3人は、JRCの行動目標である「気づき 考え 実行する」を体験し、今後JRC活動のリーダーとしての資質を身につけました。



参加した3人



戦争兵器の展示

部活動等の活躍

夏休みも頑張りました！

《吹奏楽部》 東京都中学校吹奏楽コンクール **銅賞**

《ソフトテニス部》

【男子】荒川区民大会 中学生男子の部 **優勝**

さん(3)、

さん(3) 組

()は学年

<9月の主な予定>

日(曜)	主な行事	日(曜)	主な行事
1(日)		19(木)	連体壮行会⑥ 45 × ⑥
2(月)	始業式 避難訓練 防災検定 特別時程・下校 10:40 (給食なし)	20(金)	連合体育大会 (選手以外は 9:25 出欠確認) 特別 × ⑤
3(火)	給食(始) 連体練習(始) 1年清里移動教室前日指導 45 × ⑤	21(土)	
4(水)	1年清里移動教室第1日 中央委員会 自習教室 45 × ⑥	22(日)	秋分の日
5(木)	1年清里移動教室第2日 45 × ⑥	23(月)	振替休日
6(金)	1年清里移動教室第3日 絆ネットワーク 45 × ⑥	24(火)	生徒会役員選挙リハーサル 45 × ⑥
7(土)		25(水)	生徒会役員選挙・立会演説会① 自習教室 特別 × ⑥
8(日)	わくわく街歩き探検隊	26(木)	中間考査1週間前 自習教室
9(月)	全校集会 1年清里移動教室事後指導 45 × ⑥	27(金)	プール納め 英検(16:00 ~)
10(火)	45 × ⑥	28(土)	
11(水)	自習教室 45 × ④	29(日)	瑞光町会防災訓練
12(木)	歯科検診 専門委員会 45 × ⑥	30(月)	生徒会朝礼・認証式 自習教室
13(金)	貧血検査(1年) 霜月祭実行委員会 45 × ⑥	10/1(火)	都民の日(休業日)
14(土)	授業公開日 道徳授業地区公開講座 特別 × ③ (給食なし)	2(水)	全校集会 自習教室 45 × ⑤
15(日)		3(木)	中間考査第1日 自習教室 特別 × ④
16(月)	敬老の日	4(金)	中間考査第2日 避難訓練 霜月祭実行委員会 特別 × ④
17(火)	中央委員会 45 × ⑥	5(土)	授業公開日 進路説明会③ R7年度新入生説明会 11:00 ~ 特別 × ③ (給食なし)
18(水)	自習教室 45 × ⑤	6(日)	

特に表示がない場合は「通常時程(50分×⑥)」「給食あり」です。